

[氏名] 酒井 理、1965年三重県生
経営学修士（法政大学）

[現職] 法政大学キャリアデザイン学部教授
法政大学大学院イノベーション・マネジメント研究科
兼任教授



[職歴] 1990.4～2001.3年 東京都商工指導所（東京都労働経済局）で中小企業、主に小売業サービス業や商店街の経営診断、産業に関する調査研究事業および経営白書事業にかかわる

1992年 中小企業診断士登録

2001.4～05.3年 産業労働局産業政策部、商工部で地域産業政策の企画立案、地域資源、農業流通、環境ビジネス、製造業、流通業、サービスに関する調査研究事業にかかわる

2005.4～08.3 大阪商業大学総合経営学部専任講師

2008.4～12.3 大阪商業大学総合経営学部准教授

2012.4～16.3 法政大学キャリアデザイン学部准教授

2016.4～ 法政大学キャリアデザイン学部教授

[社会的活動]

東大阪市教育委員(2010.12～2018.12)

一般社団法人瓢箪山地域まちづくり協議会代表理事（東大阪市）(2011～2018)

東大阪市住工共生まちづくり検討委員会委員審議会(2012～2013)

全国中小企業団体中央会農商工連携人材育成事業運営委員会委員(2009～2011)

経済産業省サービス産業イノベーション促進事業SES検討委員会委員(2010)

東京都広域支援型商店街事業審査委員会委員(2012～)

全国中小企業団体中央会ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援事業ものづくり支援システム審査委員(2013)

全国商店街振興組合連合会地域商店街活性化事業予備審査委員(2014)

東京都商工会連合会小規模事業者持続化補助金審査委員会委員長(2014)

公益財団法人東京都中小企業振興公社商店街起業サポート支援会議委員(2013～2014)委員長 2014)

公益財団法人東京都中小企業振興公社事業可能性評価委員（2015～）

全国中小企業団体中央会 一般社団法人等への中央会支援のあり方委員会委員
(2020)

[学歴] 1990年 立教大学社会学部 卒業

1999年 法政大学大学院社会科学部経営学専攻修士課程修了

2004年 東京工業大学大学院社会理工学研究科価値システム専攻博士後期課程単位取得満期退学

[著書] 南方建明・宮城博文・酒井理著(2015)『サービス業のマーケティング戦略』中央経済社。

小川孔輔・酒井理編著(2007)『有機農産物の流通とマーケティング』農文協。

[翻訳] デビッド・ダン著、菊池一夫・庄司真人・町田一兵・成田景堯・大下剛・酒井理訳 (2019)『デザイン・シンキングの実践』同友館。

[論文]

酒井理「消費者金融のステレオタイプネガティブイメージが付与される構造」『キャリアデザイン学部紀要第11号』2014年3月。

酒井理「日本におけるシェアリングビジネスの課題」『キャリアデザイン学部紀要第12号』2015年3月。

酒井理「シェアリング市場の拡大と中小企業のビジネス・チャンス」『中小企業政策金融公庫月報No.100』2017年1月。

酒井理「従業員生涯価値モデル再考」『生涯教育とキャリアデザイン Vol.15 No.1』2017年11月。

酒井理「採用力の指標化への試論」『キャリアデザイン学部紀要第15号』2018年3月。

酒井理「働く意識の強化と自己評価のパラドックス：インターンシップ学生のパネルデータの分析」『キャリアデザイン学部紀要第15号』2018年3月。

酒井理「中小小売業の発展戦略としてのサービタイゼーション」『商工金融』2018年5月。

酒井理「ダイヤモンドチェーン概念によるサービタイゼーション・メソッドの研究」『生涯教育とキャリアデザイン Vol.16 No.1』2018年11月。

遠藤野ゆり・酒井理「キャリア教育成果と学力向上の関係に主体性と自己期待感が与える影響-進路多用校の教育実践に即した質的検討-」『生涯教育とキャリアデザイン Vol.17 No.2』2020年3月。

酒井理・遠藤野ゆり「進路多様校における生徒の個人特性が学力向上とキャリア教育成果に与える影響-教員による生徒の特性判断と学生の自己認識データ分析

-」『生涯教育とキャリアデザイン Vol. 18 No. 1』2020年11月。

[所属学会] 日本経営診断学会 (2009.10～12.9 理事、2010.10～2012.9 関西部会長、2014.10～2018.9 理事・関東部会長、2018.10～理事・副会長)、日本マーケティングサイエンス学会、経営情報学会、日本ベンチャー学会、サービス学会、日本キャリアデザイン学会。